

長谷川誠子

11月例会 議事録

日時： 令和5年11月2日(木) 14:00~15:50

場所： 川本本店 茶論 [縁] (さろん「えん」)

出席者6名 川本 阪田 笹嶋 杉田 長谷川 牧

- 1 10月20日(金)に京都迎賓館参観を終了。参加者17名。2~3ページに当日の記事を掲載しています。
- 2 11月29日(水)石山寺周辺を散策。昼食は石山寺門前の湖舟。昼食は「しじみ釜めし」うなぎなど。昼食代1,800~2,800円。参加者 街ingで11名 川本 阪田 笹嶋 杉田 鈴木 清野 中村 長谷川 牧 松岡 吉田 パソコン4名 計15名の予定。拝観料石山寺600円と義仲寺300円は個別払い。昼食メニューの確認。しじみ釜めし1,800円 うなぎ釜めし(しじみは無)2,800円 しじみ釜めしプラスうなぎ蒲焼2,400円、事前に数量を連絡する。昼食は繁忙期につき13時~14時の1時間限定。当初9時JR茨木集合としていたが、8時50分集合に変更した。4~5ページに当日の記事を掲載しています。
- 3 12月15日(金)に河原町周辺を散策。昼食は北京料理の東華菜館。現存する日本最古のエレベーターが稼働しています。街ingの参加者 川本 阪田 阪田悦子 杉田 鈴木 清野 中村 南野 牧 吉田 吉田洋子の11名プラスパソコン9名。総数20名
- 4 12月7日(木)の例会はおにクルで実施14時~16時。7階市民活動センター「きゃぱす」に集合。例会前後でおにクル館内を見学してください。
- 5 街ing ニュース12月号は12/5発行、1月号は12/22発行予定。
- 6 今後の例会実施日 12/7(木) 1月なし 2月なし 3/7(木)
4月なし 5/9(木)

以上



現代に継承する日本文化の粹

京都迎賓館を見学

実施日 2023年10月20日(金)

参加者 街ing 12名 河村 阪田 阪田 笹嶋 杉田 鈴木 中村 長谷川 藤原 牧 松岡 吉田
会員外5名 計17名

プロローグ

迎賓館とは、外国の国家元首などの国賓を迎え入れたときに、宿泊等の接遇を行う施設です。海外からの賓客をお迎えし、日本への理解と友好を深めていただくことを目的にしています。日本の迎賓館は、現在東京赤坂と京都御苑内の二か所。今回街ingで訪ねたのは近隣の京都迎賓館です。ここは2005年(平成7年)に開館、今年で19年になります。この迎賓館には、建物、内装とも日本文化の最高峰がそろっていました。一度は見ておきたい名建築です。

牧さんからのコメント

京都迎賓館は、日本の伝統的建築の技法および現代の工学・工芸技術を駆使して建てられました。建物にはおもてなしの精神が詰まっています。また、庭は京都御苑の豊かな緑を借景とし、周りの環境に溶け込むように配慮されています。この迎賓館で先人たちの、自然観と美意識の結晶に触れてみてください。周辺の護王神社、京都府庁日本館も訪ねます。京都の歴史を感じる一日を楽しんでいただければと思います。

参加者の感想

- さすが迎賓館です。見ごたえがありました。
- 迎賓館でのイヤホン付きの解説が聞きやすかったです。
- 迎賓館見学中、スタッフの方々の、建物を大事に扱うという使命感を感じました。
- 京都御所周辺は、古都京都の原点ですね。
- 京都府庁日本館で案内していただいたガイドさんの解説も分かりやすかったです。
- 京都ガーデンパレスでのランチもおいしかった。



迎賓館での記念撮影

京都御苑は、京都御所や江戸末期の公家町の跡地を整備した公園です。迎賓館は京都御苑の中に建てられています。ここは、平安時代以降、日本の権威の中心であるとともに、天皇を取り巻く公家の文化が花開いた場所でした。

護王ごおう神社

桓武天皇に平安遷都を進言した和氣清麻呂わけのきよまろを祀っています。清麻呂の難を救ったイノシシにちなみ「いのしし神社」としても親しまれています。イノシシに助けられた清麻呂の足が回復した故事から、足腰の病気・怪我回復に御利益があるとされています。



京都ガーデンパレスのエンタランスです。

昼食はホテル内の「京料理・花ごよみ」で、懐石風お弁当「花投扇」をいただきました。江戸時代の室内遊戯「投扇興とうせんきょう」に由来した名前です。食の京都文化を味わいました。



古庵への 石段登る 秋舞台

近江・大津で秋を満喫

実施日 2023年11月29日(水)

参加者 街ing11名 川本 阪田 笹嶋 杉田 鈴木 清野 中村 長谷川 牧 松岡 吉田
パソコン4名 計15名

今年の紅葉狩りは滋賀県大津市。歴史を感じさせる見どころが点在しています。この地で紅葉を味わいながら、秋の一日を楽しみました。

散策は松尾芭蕉ゆかりの「幻住庵」と「義仲寺(ぎちゅうじ)」、そして紫式部が「源氏物語」の構想を練った石山寺を訪ねました。昼食は近江の名店「湖舟こしゅう」で「シジミ釜めし」をいただきました。企画、案内をしてくださいました牧さんに厚くお礼申し上げます。

幻住庵

松尾芭蕉が元禄年間に4か月滞在した草庵「幻住庵」を再現した建物です。写真はガイドさん。この地で詠んだ芭蕉の句「先ず頼む 椎の木も有り 夏木立」このページ一番上の句は当日の街ing会員の句。芭蕉の句と肩をならべているようにも思えます。草庵とはワラやカヤなどで屋根をふいた粗末で小さな家のことです。



石山寺は琵琶湖から流れ出る瀬田川の西岸に位置しています。奈良時代に建立されました。寺自体が巨大な岩盤の上に建ち、境内中央にせり出した壮大な石はパワースポットとして人気があります。

芭蕉の句

石山の 石にたばしる 霰(あられ)かな
会員の句
どんぐりの 実を踏みならず 秋模様

昼食会場の湖舟(こしゅう)
石山寺の門前にあります。
メニューは炊きたてのシジミ釜めし。

お店推奨のおいしい食べ方
1 杯目…少しよそって香りを
2 杯目…ふたをして蒸らしてから、
3 杯目…釜底のおこげを、

絶品ですね。



大本山石山寺第 53 世座主、鷺尾龍華さん
にお会いできる幸運に恵まれました。
座主とは寺を総括する主席の僧侶。
鷺尾龍華さんの祖父は石山寺の座主と東
寺の長者(最高位)を兼ねていました。
鷺尾龍華さんは僧侶の家庭で育ちながら、
同志社大学を卒業。同志社大学はキリスト
教で、聖書の授業も受けました。
石山寺は 747 年創建、1500 年以上の歴史
がありますが、女性座主は初めてとのこと。
今後、鷺尾龍華さんに期待と注目が集まり
そうです。

義仲寺ぎちゅうじ
平安時代末期の武将、
木曾義仲きそよしなかのお
墓があります。
松尾芭蕉は義仲の大フ
アンでした。芭蕉の遺言
により義仲の墓の隣に
芭蕉の墓が建てられて
います。



『麻雀』 かわるイメージ

南野 利江

麻雀といえば、今まで、徹夜 たばこの煙 ギャンブルといった負のイメージが強いですが 最近は、今まで縁が遠かった女性や子供達にもひろがり、「**頭脳スポーツ**」として変わりつつあります。



「健康マージャン」と呼ばれています。

老舗の少女雑誌「なかよし」で 雀荘に集まる女子高生のほのぼのとした物語が連載されることになりました。 また「夏休み小学生麻雀大会」では参加枠の3倍の応募があったそうです。 コロナ禍中 室内ゲームが盛んな中「頭を使うからいいのでは」と父親が薦めた家庭が多く、最初は抵抗があった母親も「考えながらみんなで遊べる」と今では歓迎しているようです。 思考力、瞬発的な状況判断力、記憶力、論理的思考が身につく 計算が強くなるなどの効果があるようです。 運がよければ初心者でも勝つことができるのが、とっつきやすい一つかもしれません。 麻雀は 正しく遊べば、大人と子供も楽しめる魅力的なゲームだと注目されています。

大学の麻雀サークルでも 部員は この2年で 5人から120人に急増、日本の麻雀人口はここ3年で50万人増加しているそうです。

2018年に発足したプロ麻雀組織「Mリーグ」は負のイメージを払しょくするために 賭博行為を一切禁止する「ゼロギャンブル宣言」を行い、ユニフォームを着用、「頭脳スポーツ」としての認知拡大を目指し、ゆくゆくは、eスポーツとして、オリンピックの正式種目になることを目標としています。 . . . 朝日新聞 9/19 . . .

実は 私も 今年の春からコミュニティハウスの初心者麻雀に通っています。そこでも女性の多さを実感します。 なかなか奥が深いので奮闘していますが ボケ防止と老後の暇



つぶしの一つになればと頑張っています。





特殊詐欺電話対策の第一歩を

杉田 宗三

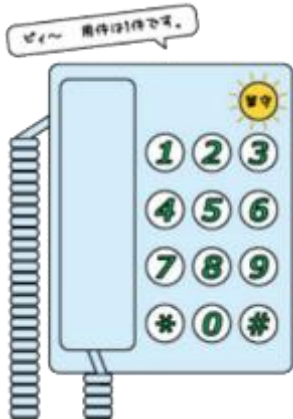
茨木市はスマートフォンやタブレットで利用できる公式総合アプリ「いばライフ」を配信しています。{ (注)「イバラキライフ」は茨城県のメディアです。}

スマホに「いばライフ」をインストールすると、暮らし・健康・子育てなどの市の情報の簡単入手やさまざまな予約ができるほか、冒頭に「お知らせ」コーナーがあります。

この「お知らせ」コーナーには、最新情報がアップされますが、市内で特殊詐欺の電話があったという情報が頻度多く出てきます。こんなに身近なところで特殊詐欺の電話が頻繁に発生していることを知り、警戒が必要だと痛感させられます。どのような手口の電話が身近で発生しているのかを知ること、対策の第一歩となるでしょう。



次に手軽に出来る対策として、固定電話機では「常時留守番電話に設定する」ことです。我が家では数年前から行っています。これにより相手の声が録音開始前に電話が切れるケースが増えています。これらが全て特殊詐欺電話とは限らず、商品やサービスの売り込み電話のケースも多いと思いますが、こちらが必要としない電話に対応しなくて済むので助かります。



電話帳に登録してある相手なら表示を見て直ぐに受話器を取り対応すれば良いし、登録忘れの相手でも必要なら用件を録音に残してくれるだろうから、その後に対応すれば良いので常時留守番電話に設定しておいても困ることはありません。

更に、留守番電話にしてなかった場合には、受話器を取らずに「スピーカー」ボタンを押してそのまま会話することがお勧めです。受話器を耳に当てて会話すると相手に誘導され易いそうです。スピーカーからの話は第三者的に聞けるので相手の誘導に乗らないで済むようです。



先ず、簡単に出来ることから対策の第一歩を始めましょう。

次回のイベント

街歩き 12月15日(金) 河原町、東華菜館から五条楽園を散策 阪急茨木市駅 10時45分 集合

==== 次回『街ing いばらき』例会のご案内 ====

- 日時： 令和5年12月7日(木) 14:00~16:00
場所： 茨木市の新ランドマーク おにクル7階 市民活動センター
内容： 1. 11/29(水)石山寺周辺散策の振り返り
2. 12/15(金)の河原町周辺散策
3. 4月のお花見 5月の散策 他

『街ingいばらき』とは？

茨木のまちづくりを考える市民グループです。といってもあまり硬いことではなく、月一回の例会や年5回程度の街歩きを行っています。

参加資格は問いません。入会に関心のある方は、お問い合わせください。

とりあえずのご見学や、イベントの単発参加も歓迎します。

入会金 1,000円 会費 年間2,000円(一か月170円)



《 編集後記 》

- 11月26日におにクルがオープン、たくさんの人で賑わっています。次回12月7日(木)の街ing 例会はこのおにクル7階で行います。ぜひご参加ください。
- 街ingの行事は任意・自由参加です。事故・傷害などについては、自己責任で対応ください。街ingでは事故に対して、一切の責任を負いません。

《 編集・発行 》

阪田 浩 〒567-0881 茨木市上中条一丁目10-22

Tel/Fax 072-627-3480 e-mail: ibarakisakata@crux.ocn.ne.jp

街ing ホームページ : <http://www.machiing-ibaraki.com/>

ホームページは杉田さんが作成されています。ときどきはのぞいてみてください。

2023年11月現在での訪問者は10,080 <前月比30の増加> となっています。

